

心房細動を

早期発見しませんか

令和4年3月15日発行

中央検査技術科

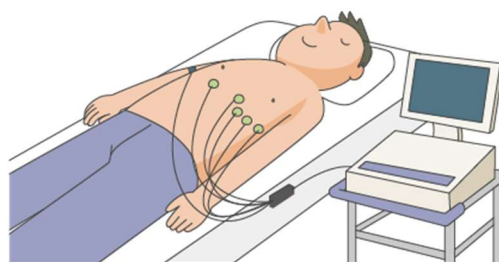
心房細動とは？

心房が痙攣したように細かく震え、血液をうまく全身に送り出せなくなる病気です。問題となるのが、心房の中で「血液の固まり（血栓）」ができ、血流に乗って全身に運ばれ、血管を詰まらせてしまうことです。

心房細動は、主に以下の2つの方法で脈の乱れを見つけて診断します。

心電図検査

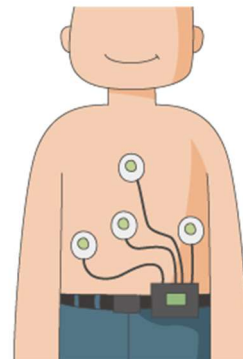
心房細動の状態が長時間続く『持続性心房細動』は、健康診断や人間ドックの「心電図検査」で見つけることができます。



24時間ホルター心電計

心房細動の状態が時々しか起こらない『発作性心房細動』は、短時間の検査で脈の乱れを見つけ出すことが難しいため、「24時間ホルター心電計」で見つけます。

「24時間ホルター心電計」は、胸に電極を貼りつけて日常生活の中で長時間心電図を記録する測定方法です。



下記の症状があったら、医師にご相談ください



ドキドキする



息切れ



めまい、ふらつき



疲労感